

～千年先の子どもたちに伝えたい～

新しい街並み 宮城県岩沼市玉浦西地区



被災当時 岩沼市新浜地区



玉浦西地区は東日本大震災の津波で被災した岩沼市の沿岸部6地区が集団移転した新たな街です。

この地区は、被災地でいち早く避難所をゼロにするなど非常に早く復興をし、全国的にも注目を集めました。

※本誌P2,P3で岩沼市の特集記事になっていますのでご覧ください。



つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

ご応募いただく際お預かりする個人情報は、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

大募集!

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!



十月三十日に広報委員会(西島正浩広報委員長)は、東日本大震災から四年半、復興真つた中の宮城県岩沼市を訪れました。

宮城県では今も五万五千人が仮設住宅で暮らしている。その中において、千人規模という前代未聞の集団移転を成し遂げた地域がある。スピード復興の背景には、被災住民の思い・希望をうけ、初期の段階で青写真を描いたりリーダーの決断と、それに呼応した住民の姿がある。

このような新聞での特集記事やNHKの「みんなで話して決めていく」(宮城・岩沼市玉浦の集団移転)というタイトルの特番で取り上げられた大規模集団移転を真つ先に決断し成し遂げた市です。

被災状況

死者 直接死 181人 間接死 6人(当該災害が原因で死亡)
住家・非住家被害
全壊 736戸 大規模半壊 509戸
半壊 1,097戸 一部損壊 3,086戸
計 5,428戸
床上浸水 1,611棟
床下浸水 114棟
非住家被害 3,126棟(平成26年3月末)
避難所・避難者数
開設期間 平成23年3月11日~6月5日(県内最初に避難所閉鎖)
最大時 6,825人(3月13日 26か所)

集団移転

『玉浦西』想いは未来へ』

被災された海岸沿いには六つの集落があり、地区単位で集まって避難所生活を送っていました。仮設住宅の住民からは、新しい街でも集落(こ)にみんなで一緒に暮らしたいという強い希望で、震災から約一ヶ月後には、六つの地区から「集団移転したい」という思いが岩沼市に伝えられました。そしてその年の十一月には、海岸から内陸に三キロ入った玉浦西地区に集団移転先を決定しました。

千年希望の丘

岩沼市では、沿岸部に多重防御の新しい社会共通基盤として、津波の力を減衰させる津波よけ「千年希望の丘」を整備し、被災に取り組むとともに、後世の人々へ今回の津波被害の大きさを私たちの想いをつなぐために、「千年希望の丘」を含めたエリアをモリアルパークとして整備しています。

「千年希望の丘」にかける思い

2011年3月11日の大津波では、岩沼海浜緑地内にあった高さ約10mの丘に3名の方が避難し、助かりました。そのときの津波の高さは約8mに達しましたが、丘の頂部は津波の浸水からまぬがれ、まさしく「いのちを守る丘」となりました。「千年希望の丘」は津波の力の減衰や避難場所として活用しながら、千年先まで人々のいのちを守っていきます。

かさ上げ道路

津波の威力を減衰させるための多重防御計画の一つがかさ上げ道路です。東日本大震災で被災した沿岸部寺島・相野釜地区に南北に延長約7.2キロメートル、幅員11.5メートル(車道幅員8メートル、歩道幅員3.5メートル)標高4~5メートルの高さのかさ上げ道路の整備です。事業費は約96億円で、東日本大震災復興交付金などを財源としています。津波が発生した際の沿岸部から内陸部へのよりスムーズな避難を可能とするための避難路についても工事に着手しています。かさ上げ道路、避難路ともに平成27年度の完了を予定しています。

視察を終えて

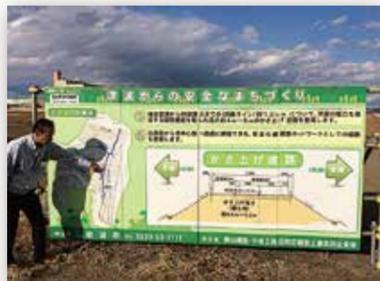
今回、駆け足ながら岩沼市の被災地と復興の現状を視察させていただきました。いずれも現地に実際に行ってみて初めて理解できた事柄や肝に銘じています。また、今後想定される東海・東南海地震と同様の事象が起きた場合を想像すると、ぞつとする思いにもなりました。今回の学びをいかに広く伝えていけるか、大きな宿題を頂いたと思うとともに、協会の皆さまにも、是非、被災地を歩き、現地の方のお話を聞いていただきたいと感じました。最後に成りましたがこの現地視察に御尽力下さった袋井市役所、そして現地の岩沼市役所の方々に深く感謝深く申し上げますとともに一日も早い復興を願っている次第です。



慰霊碑と千年希望の丘



視察にご協力いただいた岩沼市職員 佐藤さん(左)と星さん(右)



津波からまちや人々を守るための「多重防御計画」の一つ「かさ上げ道路」の説明してくれる岩沼市職員



移転促進区域と多重防御(避難計画)
海岸防潮堤(標高7.2m)、貞山運河の堤防(標高3.7m)及びかさ上げ道路(標高4~5m)等で津波を減衰し、避難道路で内陸へ避難する。逃げ遅れた場合は、千年希望の丘(標高11m)へ避難する。
相野釜地区 移転戸数 116戸
藤曾根地区 移転戸数 19戸
二野倉地区 移転戸数 91戸
長谷釜地区 移転戸数 74戸
浦崎地区 移転戸数 128戸
新浜地区 移転戸数 43戸
太平洋
かさ上げ道路
避難路

袋井市のJR愛野駅北口から西に徒歩7分のところにある小さなお店です。本場イタリアの味を独特の個性で粋な味付をした最高のおもてなしイタリアンです。店主の鈴木さんは、東京で修業を積み「地元へ帰ること」が33歳の時にこのお店をオープンしました。地元の食材・添加物不使用・手作りにこだわっているそうです。昼は常時3種類のランチが用意され、月でメニューが変わります。セットのサラダの手作りドレッシングが本当に美味し

手作りこだわった体に優しい料理。



Bistoro 33vin
サンジュウ サンヴァン

街の おすすめ ショッピング

夜は、美味しい料理と豊富に取り揃えたお酒を木の温もり溢れる自宅のリビングにいるような33vinでゆったりとおくつろぎください。夜のおすすめは、店長特製「本日の自家製スモーク」。ちなみに今日は、チキン、チーズ、かまぼこ、さばの4種類でした。ワインにピッタリと合います。パーティプランもありますので、これからの忘新年会にぜひおすすめします。

店主 鈴木快盛さん

※ブログ「33vin はまぞう」で検索

Bistoro 33vin

所在地 袋井市愛野東1-7-13
電話 0538-43-7226
営業時間 11:30~14:00 (Lo.13:30)
17:30~23:00 (Lo.22:30)
定休日 木曜日・第3水曜日
パーティプラン(お料理7品)お一人様 3,000円(税込)
※コースは2名様から予約可能(ご予約は2日前迄にお願いします)
※料理内容、予算相談可能です※飲み放題 +2000円(税込・2時間)
■予約人数…2~24名 ■駐車場あり



ステーション
建設STATION

平成25年度掛川地区特別支援学校(仮称)校舎棟建築工事



【施設説明】

平成27年4月希望の丘に静岡県立掛川特別支援学校が開校しました。地域の皆様、保護者の皆様には学校の構想、設計、工事といった段階から御協力いただきました。木のぬくもりあふれる素敵な校舎で小学部、中学部、高等部169人の子どもたちが学びます。掛川特別支援学校の子どもたちは、「希望の丘」とそれぞれの「居住地」(掛川市、菊川市、御前崎市からそれぞれ通学します)という2つの地域をもつ子どもたちです。教職員一丸となり、子どもたち一人一人が2つの地域でのそれぞれの自立につながる学習を積み重ね、学校教育目標である「元気 笑顔 夢の実現」を目指していきます。子どもたちを真ん中に、皆様の御理解、御協力を得ながら、地域の皆様や保護者の皆様、そして何より掛川特別支援学校の子どもたちにとって「(掛川特別支援学校)ができてよかった、通ってよかった」と感じる学校づくりを進めていきます。どうぞ、よろしくお願いします。 Via 掛川特別支援学校HP



掛川特別支援学校体育館内

工事概要

工事名:	平成25年度掛川地区特別支援学校(仮称)校舎棟建築工事
工事場所:	静岡県掛川市杉谷南 地内
工期:	平成26年3月20日~平成27年2月27日
発注者:	静岡県知事 川勝 平太
設計管理:	企業組合 針谷建築事務所
施工:	建築工事 株式会社若杉組(高塚貢)
(現場代理人) 電気設備工事:	日管株式会社(徳増大貴)
機械設備工事:	株式会社浅岡工業(原田博史)

施設概要

南棟:	鉄骨造2階建
建築面積	1186.13㎡
延床面積	2264.85㎡
中央棟:	鉄骨造2階建
建築面積	1759.66㎡
延床面積	3083.92㎡
高等部棟:	鉄骨造2階建
建築面積	1249.7㎡
延床面積	2024.13㎡
建築面積計	4195.49㎡
延床面積計	7372.90㎡

遠州 飯田城址



第五回目は、森町飯田にある飯田城を紹介いたします。

飯田城の歴史

飯田城は、応永初年(1400年)頃森町にある天方城の山内対馬守法名道美が築いて移り住むとされている。なお、天方城は弟の山城守に守らせ、天方氏と弥すとのある。その後永禄二年(1569)年六月、今川氏の被官から離れることになかった城主山内大和守通泰は、徳川家康の遠江侵攻によって、悲惨な最期を遂げ落城、家臣とともに千人塚(城の南東方向)に葬られた。

飯田城の縄張り

飯田城は、自然の地形を利用し、大手口は南西の尾根で、城内は三段の大小平場で構成され、東西北に土塁を囲む上二段が主な曲輪で、南の土塁の内側が二の曲輪となっている。北東最高部が物見曲輪、西北の屋根には二重の堀切を施し、全体として北方に構える遺構である。

城跡は、昭和五十三年に森町指定文化財となったが、訪れる人も少なく荒れたままになっていたが、近年地元の有志の人々が「飯田城保存会」を立ち上げ、草刈りや案内看板の設置等献身的に活動している。

協会活動報告

平成27年
7月～10月

理事会

7/7(火) 平成27年度 第2回理事会

●磐田農業高校生インターンシップの実施
●袋井土木事務所及び中遠農林事務所との意見交換会の開催

●協会活動報告各理事会共通
●県協会理事等との結果報告(各理事会共通)

●道路愛護河川美化運動の実施計画
●磐田農業高校生の現場見学会の実施

●献血活動の実施 ほか

9/7(月) 平成27年度 第3回理事会

●公共工事必要箇所調査の結果と提案の実施
●東日本建設業保証(援助成事業)担い手確保育成(防災減災支援事業)に係る事業計画書

●県下二斉情報伝達訓練の実施報告 ほか

10/6(火) 平成27年度 第4回理事会

●28/29年度 袋井建設業協会等の役員・委員の選任方針
●道路愛護河川美化活動の報奨金の配分

●新年のごしび及び平成28年度定時総会の開催日程

●中部地方整備局との意見交換会に係る意見要望 ほか

委員会等報告

7/10(金)
第6回親睦ボウリング大会(参加者72名)

8/25(火)～27(木)
磐田農業高校生インターンシップの実施
実習生 20人 受入れ会員企業 9社



9/30(水)

森町に対する中間前金払制度及び「地域建設業経営強化融資制度」の導入要請

安全委員会

7/8(水)
平成27年度安全研修会(参加者107名)

安全講話「建設業の安全対策」ほか3件

8/19(水)・28(金)・9/28(月)
安全指導者による安全パトロール

9/29(火)
三者合同による袋井・森地区安全パトロール

【磐田労働者・中遠農林事務所・袋井協会安全委員】

10/6(火)
三者合同による小笠地区安全パトロール

【磐田労働者・袋井土木事務所・袋井協会安全委員】

10/30(金)・31(土)
取材研修(宮城県岩沼市・大震災からの復興状況)

8/1(土) 会報第134号の発行

7/30(木) 技術委員会 土木部会

第2回技術者講習会(参加者91名)

講演情報処理の効率化ほか2件

8/21(金) 第13回親子現場見学会(参加者 親子46名)



9/17(木)～10/23(金)
生コンクリート品質管理監査立会い(9箇所)

10/20(火) 第6回技士会代議員会第2回土木部会合同会議

(袋井土木・中遠農林事務所との意見交換会テーマ)

第3回技術者講習会(参加者83名)

空撮・計測検査分野の調査・診断技術及びドローンのデモフライト ほか



ドローンデモフライト

技術委員会 1丁対策部会

7/3(金) 第3回1丁講習会(3D/CAD基礎編)

7/10(金) 【参加者14名】

7/17(金) 第4回1丁講習会

7/24(金) 【3D/CAD・部室づくり編】参加者14名

7/31(金) 第5回1丁講習会

8/7(金) 【3D/CAD・施工の完成編】参加者14名

8/14(金) 第6回1丁講習会

8/21(金) 【建設現場の施工チーム活用とクラウド活用】

8/28(金) 【参加者12名】

8/25(水) 環境・災害対策委員会

7/8(水) 【堤防決壊時の緊急対策シミュレーション】

7/15(水) 参加(浜松河川国道事務所)

8/20(木) 【災害応急対策協力者との出動要請・応諾訓練】

8/27(木) 【御前崎港管理事務所・御前崎会員企業】

8/31(月) 応諾訓練(袋井土木事務所・会員企業)

9/4(木) 静岡県建設業協会県下二斉情報伝達訓練

9/11(木) 静岡県建設業協会県下二斉情報伝達訓練

9/18(木) 西部地区災害対策用機械操作講習会

9/25(木) 【参加者12名】(浜松河川国道事務所)

10/2(木) 浜松河川国道事務所防災訓練

INAO部会

7/6(月)～8/27(木)
道路愛護河川美化活動(管内4市1町)

【参加企業・延168社 参加人員・延434人】



開始式(袋井市役所にて)



9/14(月)

袋井土木事務所への公共工事必要箇所の提案 33件

9/30(水)～10/15(木) 5市1町への公共工事必要箇所の提案 35件

御前崎港管理事務所1件

9/17(木) 第5回献血活動(参加者43名)

10/18(日) 社会貢献活動(浅羽海岸・松林管理保全活動)

【参加者14名】



公共工事必要箇所の提案(袋井土木事務所長)



献血

表彰

受賞おめでとうございます。今後の益々の活躍を期待申し上げます。(敬称略)

平成27年度優秀施工者国土交通大臣顕彰

平成27年10月9日、メッパルホール(東京都)において表彰式が挙行されました。

袴田 哲司 大沼建設(森町)

平成27年度静岡県優秀施工者表彰

平成27年9月17日、静岡市産業交流センターにおいて表彰式が挙行されました。

八木 重夫 (株)金田組(掛川市)

谷高 洋二 (株)アキヤマ(磐田市)

村松 典昭 丸明建設(袋井市)

静岡県交通基盤部長表彰

◎優良工事部門 (株)篤宗建設(磐田市)

◎優良技術者部門 岩田 雅和 石川建設(磐田市)

寺田 敏宏 平野建設(磐田市)

松下 直人 (株)若杉組(掛川市)

袋井土木事務所長表彰

◎優良工事部門 正光建設(森町)

◎優良技術者部門 山本 晃之 南部建設(菊川市)

星島 泰周 正光建設(森町)

安田 和俊 株落合組(菊川市)

浅井 孝介 石川建設(磐田市)

植田 一樹 株三井組(御前崎市)

山崎 将史 乗松建設(磐田市)

中遠農林事務所長表彰

◎優良工事部門 大沼建設(森町)

◎優良技術者部門 原田 真樹 (株)遠興(掛川市)

林 政一 正光建設(森町)

◎安全工事部門 (株)大浜中村組(掛川市)

◎地域貢献部門 (株)川島組(掛川市)

静岡県経営管理部管轄関係

◎優良建築・設備工事等表彰

◎部長表彰 優良工事部門 (株)若杉組(掛川市)

◎平成27年度企業局優良建設工事等表彰

◎企業局長表彰 (株)ヤマブチ(磐田市)

◎西部事務局長表彰 (株)新組(袋井市)

◎浜松河川国道事務所長表彰

◎優良工事施工者 南部建設(菊川市)

◎優良工事技術者 松下 智一 (株)鈴鈴組(磐田市)

◎平成27年度建設共制度普及協力者に対する静岡県支部長表彰 (株)鈴木工務店(袋井市)

ブレイクタイム

「スリッパ」

気が付けば12月を迎え、めっきり寒くなってきた。寒くなると病院に行く機会が増える。インフルエザは言わずともだが、ノロウイルス、RSウイルス、ロタウイルスなど、一昔前は耳にしたこともないような菌が蔓延している。

毎年、この時期に病院に行くと思うことがある。それは、スリッパのことだ。大きな病院では、スリッパに履き替えることはほとんどないが、近所の個人病院は、ほぼ靴を脱いで上がるスタイルだ。家の上がる時に靴を脱ぐのは日本人として当たり前だが、問題はスリッパである。

スリッパの底は、病院の床に接しているのではないかとその床には、インフルエザやノロウイルスやらの菌が散らばって繁殖しているのではないかとそれほど狭い病院ではないが、スリッパを入れるような棚はない。スリッパは段ボールの中で重ねられ無造作に置かれている。

病院に入ると待合室の患者(大抵はマスクをしている)をぐるっと見回し、自分より具合の悪そうな人を探す。明らかにぐったりしている人や思いっきり咳やくしゃみをしている人の隣に座らないようにしようと思う。そして、重ねられたスリッパを履こうと、片方をもう片方から引っぱり出す。スリッパの底は真っ黒だ。同時に病院の床をじっと見つめる。スリッパの底と床を交互に見つめ、それからあきらめてスリッパを履く。

毎年繰り返し返される行動だ。今年も冬がやってきた。手洗いとうがい

を十分にして、病院に行くことなく、スリッパを履かなくてすむようにしたいと心かかっている。加えて、近所の病院がスリッパ入れの棚を設置してくれるように願う。(N.M)

建設業界の皆様へ 建退共への加入のすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、309万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で224万件、1兆5,975億円の退職金をお支払いしています。(平成27年7月現在)

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎掛金は全額非課税 (掛金または必要経費に算入できます)
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援 (国の助成により掛金の一部が免除)

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
40年	312万円	563万円
35年	273万円	461万円
30年	234万円	372万円
25年	195万円	293万円
20年	156万円	221万円
15年	117万円	155万円
10年	78万円	94万円

- 加入できる事業主 建設業を営む事業主
- 対象となる労働者 建設業の現場で働く方
- 掛金は一日310円 (加入労働者ひとり)



けんたいきょう 建設業退職金共済本部

お申込・お問合せ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 建退共静岡県支部

〒420-0857 静岡市葵区御幸町9-9 TEL054-255-6846

建退共 検索



安全の道しるべ



官民合同パトロール



9月29日(火)、磐田労働基準監督署と中遠農林事務所と合同で、袋井森地区の3箇所の現場を8名でパトロールしました。

10月6日(火)、磐田労働基準監督署と袋井土木事務所と合同で、小笠地区の3箇所の現場を9名でパトロールしました。



ヘルメット 墜落による危険から命を守る保護帽

〈磐田労働基準監督署よりメッセージ〉

磐田労働基準監督署管内では、ヘルメットの不着用が原因と考えられる墜落死亡災害が相次いで発生しています。ヘルメットを正しく着用しましょう。

- ◎ヘルメットの「あごひも」をしっかり締めましょう。
- ◎「墜落時保護用」のヘルメットを着用しましょう。

これいい～ねっ！



安全掲示板が適正に設置されている



仮設作業床が適正に設置されている



架空線の存在を、のぼりで明示している

すぐ直そう!!



現場内に資材が乱雑に置かれている(安衛則540条)

現場の整理整頓を心がけましょう!



第52回全国建設業労働災害防止大会

9月10日(木)～11日(金) 於:大阪国際会議場

スローガン

「リスクを見抜いて 仲間をまもる みんなで築く安全職場」



安全委員会では視察研修を兼ねて、延べ5,200名が参加の熱気あふれる全国大会に7名が参加しました。いずれの講演も興味深いもので、参加者一同安全意識の向上に努力することを誓いました。

第42回静岡県建設業労働災害防止大会

10月8日(木) 於:静岡労政会館 6階ホール



《事業場表彰》

(株)アキヤマ
(株)尾崎工務店

《功績賞》

(株)樽林組 樽林眞悟
(株)三井組 齋藤一充
(株)金田組 大塚俊明

《安全標語・佳作》

(株)ヤマグチ 宮崎守人

建設業年末年始労働災害防止強調期間
平成27年12月1日～平成28年1月15日

「無事故の歳末 明るい正月」